

リノベーション事例シート(F案)

<b>■After</b> 建築名称 下段: 英語名	京都市京セラ美術館 Kyoto City KYOCERA Museum of Art		
建築用途	大分類 展示施設	小分類 美術館	
改修設計者	青木淳・西澤徹夫	<a href="#">URL</a>	After 外観
所在地	京都府京都市左京区岡崎円勝寺町	<a href="#">Google Map</a>	
改修年	2020年		撮影者 提供者 撮影: 桐原武志 2021年
建築規模			<b>概要 after</b> 正面広場をスロープ状に掘り下げ地階に新たなエントランス設け、中央ホールをハブ空間とすることで、現在のニーズに応える美術館に再生。
掲載書誌	新建築2020年5月号		
関連事項	賞: 日本建築学会賞		
<b>■Before</b> 建築名称	京都市美術館		<b>概要 before</b> 1928年に京都で挙行された即位の大礼を記念し、「大礼記念京都美術館」として開館。鉄骨鉄筋コンクリート2階建ての帝冠様式建築の建築。
建築用途	大分類 展示施設	小分類 美術館	
<b>■写真</b> Before	After 建物中央の「大陳列室」を各展示室につながるハブ空間に	After ガラスリボンに設けられたはミュージアムショップ	
			
撮影提供者 提供: 西澤徹夫建築事務所	撮影提供者 撮影: 桐原武志 2021年	撮影提供者 撮影: 桐原武志 2021年	
<b>■リノベーション内容</b>	キーワード 増築、発想転換	内容 <tezzo nishizawa architects Websiteより抜粋> ……歴史的な美術館の姿を後世に残しながらも現代のニーズに応える「保存と活用」をいかにすべきか、ということが喫緊の課題であった。そこでわたしたちは、西側正面広場をスロープ状に掘り下げて、かつて下足室であった地下室を新たなエントランスにすること、そこから中央ホールへ階段であがり、東側の日本庭園へ抜ける東西貫通動線をつくることを地域全体を見据えた骨格としながら、現代美術展示室と収蔵庫の増築、本館のバリアフリー化及び設備機械の更新、中庭の再生、アメニティ施設の新設、剥落しかけのタイル補修、屋根の葺き替え、など全面的な修繕と改修を行った。…	
<b>■備考</b>			
<b>■作成者</b> 氏名/所属	桐原武志/Free JIA再生部会		管理者 記載